

事 務 連 絡

平成 29 年 8 月 14 日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会

専務理事 境 政 人

ヒアリに関する普及啓発チラシの配布について(依頼)

このことについて、平成 29 年 8 月 1 日付け事務連絡をもって、農林水産省・消費安全局畜水産安全管理課から、別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、本年 6 月以来、兵庫県、愛知県、大阪府、東京都、神奈川県及び福岡県の港湾施設等において、強い毒性を持つ「ヒアリ」が確認されたことを踏まえ、注意喚起のための普及啓発チラシ及びヒアリ発見時の通報先につき本会に連絡されたものです。

つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

本件のお問い合わせ先

公益社団法人

日本獣医師会事業担当：福田

TEL 03-3475-1601

事 務 連 絡

平成 29 年 8 月 1 日

公益社団法人 日本獣医師会

会長 藏内 勇夫 殿

農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課

ヒアリに関する普及啓発チラシの配付について（依頼）

標記について、本年6月以来、兵庫県、愛知県、大阪府、東京都、神奈川県及び福岡県の港湾施設等において、強い毒性を持つ「ヒアリ」が確認されております。貴団体におかれましては所属会員各社に対し添付の普及啓発チラシを使用し注意喚起いただけますようお願い申し上げます。

なお、ヒアリのような蟻を見つけたら、別紙の関係官署連絡先に通報をお願いいたします。

【事務担当】

消費・安全局畜水産安全管理課
獣医事班 獣医療係長 細井悠太
TEL: 03-3501-4094



環境省 地方環境事務所 ヒアリ担当部署一覧

2017/7/27

地方環境事務所担当部署名	住所	電話番号
北海道地方環境事務所 野生生物課	〒060-0808 北海道札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎3階	011-299-1950
釧路自然環境事務所 野生生物課	〒085-8639 北海道釧路市幸町10-3 釧路地方合同庁舎4階	0154-32-7500
東北地方環境事務所 野生生物課	〒980-0014 仙台市青葉区本町3-2-23 仙台第二合同庁舎6F	022-722-2870
関東地方環境事務所 野生生物課	〒330-6018 さいたま市中央区新都心11-2 明治安田生命さいたま新都心ビル18F	048-600-0516
中部地方環境事務所 野生生物課	〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-5-2	052-955-2130
長野自然環境事務所 野生生物課	〒380-0846 長野県長野市旭町1108 長野第一合同庁舎	026-231-6570
近畿地方環境事務所 野生生物課	〒540-6591 大阪市中央区大手前1-7-31 大阪マーチャングイズマート(OMM)ビル8F	06-4792-0700
中国四国地方環境事務所 野生生物課	〒700-0907岡山市北区下石井1丁目4番1号 岡山第2合同庁舎11F	086-223-1577
九州地方環境事務所 野生生物課	〒860-0047 熊本県熊本市西区春日2-10-1 熊本地方合同庁舎B棟4階	096-322-2400
那覇自然環境事務所 野生生物課	〒900-0027 沖縄県那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル4F	098-858-5824

※環境省HPの情報を参考に農林水産省にて作成

http://www.env.go.jp/region/list/li_1.html

都道府県・政令指定都市関係者名簿（ヒアリ用）

H29. 4. 28現在

都道府県	担当部局名	連絡先
北海道	環境生活部環境局 生物多様性保全課	011-204-5987
青森県	環境生活部 自然保護課	017-734-9257
岩手県	環境生活部 自然保護課	019-629-5371
宮城県	環境生活部 自然保護課	022-211-2673
秋田県	生活環境部 自然保護課	018-860-1613
山形県	環境エネルギー一部 みどり自然課	023-630-3173
福島県	生活環境部 自然保護課	024-521-7210
茨城県	生活環境部 環境政策課	029-301-2946
栃木県	環境森林部 自然環境課	028-623-3211
群馬県	環境森林部 自然環境課	027-226-2871
埼玉県	環境部 みどり自然課	048-830-3143
千葉県	環境生活部 自然保護課	043-223-2936
東京都	環境局 自然環境部 計画課	03-5388-3539
神奈川県	環境農政局 緑政部 自然環境保全課	045-210-4319
山梨県	森林環境部 みどり自然課	055-223-1520
新潟県	県民生活・環境部 環境企画課	025-280-5151
静岡県	くらし・環境部 環境局 自然保護課	054-221-3332
石川県	生活環境部 自然環境課	076-225-1476
福井県	安全環境部 自然環境課	0776-20-0305
岐阜県	環境生活部 環境企画課	058-272-8231
愛知県	環境部 自然環境課	052-954-6230
三重県	農林水産部 みどり共生推進課	059-224-2578
富山県	生活環境文化部 自然保護課	076-444-3397
長野県	環境部 自然保護課	026-235-7178
滋賀県	琵琶湖環境部 自然環境保全課	077-528-3483
京都府	環境部 自然環境保全課	075-414-4706
大阪府	環境農林水産部 動物愛護畜産課	06-6210-9619

ヒアリ（火蟻）に注意

ヒアリは、これまで日本では見つかっていませんでしたが、6月以降、各地で見つかっています。ヒアリの多くは、外国から運ばれてきたコンテナの中や、コンテナを水揚げするコンテナヤードで見つかっています。



特徴

- ・ 体長は2.5mm～6.0mmほどの小さな赤茶色のアリです。
- ・ 南米原産ですが、北米、中国、オーストラリアなどで定着しています。
- ・ 土で大きなアリ塚を作り、集団で生活します。
- ・ 攻撃性が強く、棒などで塚をつつくと、集団でワッと出てきて襲いかかります。

アリ塚

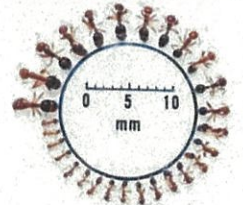


見分け方

小さいため見分けるのは難しいですが、肉眼でわかる特徴もあります。

- ・ 赤っぽくツヤツヤしている。腹部（おしり）の色は暗め。
 - ・ 働きアリの大きさは2.5mm-6.0mm。色々な大きさのアリが混じっている。
- 違う種類：黒いアリ、2.5mm以下の小さなアリ、6.0mm以上の大きなアリ

いろいろな大きさがいる



S.D. Porter, USDA-ARS

お願い

ヒアリに似たアリの集団がいて、駆除をお考えの場合は、最寄りの環境省の地方環境事務所や、都道府県の環境部局にご相談ください。

ヒアリが集団でいる場合は、むやみな駆除は拡散させるおそれがあるほか、日本には在来のアリ（270種以上）がいて、生態系の中で重要な役割を担っており、全てのアリを駆除してしまうことは、日本の生態系を壊してしまうことにつながりかねません。

もしも、アリに刺されたら

- ・ ヒアリであれば、刺された時に熱い！と感じるような激しい痛みがあります。かゆみ、腫、はれ、じんましんや、アレルギー症状が重篤な場合はアナフィラキシー症状（呼吸困難、血圧低下、意識障害）を引き起こす可能性もあります。
- ・ 異変を感じた場合は、直ちに医療機関を受診してください。

ヒアリに気を付けて



これまで存在していなかった危険な毒アリが国内で現れています。
もし発見しても、決して触らないでください！

💡 大きなアリ塚が目印

日本のアリは、大きなアリ塚を作りません。
大きなアリ塚を発見したら、触らず、すぐに通報を。



💡 ヒアリかな？と思ったら

ヒアリのような蟻を見つけたら、自分で駆除せず、お近くの
地方環境事務所か都道府県の環境部局に通報を。

通報先

●● 県 環境部 (例：東京都 環境局)

検索



大きさ 2.5mm~6.0mm

- 特徴
- カラダは赤茶色
 - 腹部に2つのこぶ
 - お尻に毒針

刺されると、強い痛みを伴いアレルギー
症状がひどくなると重症化することも。

ヒアリに関する情報

ヒアリの発生場所も確認できます
<http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/fireant.html>
(環境省ホームページ)



もし、刺されて、少しでも異常を感じたら

すぐに近くの病院へ。

アリの刺された旨を伝えて受診してください。
ヒアリの毒への反応は、人によって大きく異なります。